

平成26年度社会福祉法人三島市社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人三島市社会福祉協議会では、さまざまな福祉ニーズに応えるため、地域福祉計画や地域福祉活動計画のもと地域住民・社会福祉関係者、行政、保健・医療・教育等の関係機関と協働して「共に生き、共に活動し、共に築く福祉のまちづくり」の実現を目指して、幅広い事業展開を図っております。

平成26年度事業につきましては、事業計画及び予算に基づき地域福祉の増進に向けて、次の主要事業等に取り組ましました。

◎ 障害者通所施設の運営及び施設移転新築

障害者総合支援法に基づき、生活介護事業所みしまさくら、おんすいち及び、就労継続支援B型事業所さわじ作業所の3施設の安定した運営に努めました。

また、築45年が経過し障害者施設としての建物でなかったため、みしまさくらの移転新築工事を実施し完成しました。

サービス種類	事業所名	定員	備考
生活介護	みしまさくら	35人	〈1階〉すぎなの園班 利用対象者…重症心身障害者 〈2階〉みしまさくら班 利用対象者…知的障害者
就労継続支援（B型）	さわじ作業所	20人	利用対象者…知的障害者
生活介護	おんすいち	20人	利用対象者…知的障害者

◎ 指定管理者制度への対応について

三島市社会福祉協議会は、指定事業者として三島市社会福祉会館及び三島市老人福祉センターの管理、運営を行っております。

三島市社会福祉会館では、指定管理者制度への申請手続きを実施し、平成26年度から今後5年間の指定をうけました。また、会館利用者への利便性向上を図るためアンケート調査を実施し、要望が多かったホワイトボードを設置しました。三島市老人福祉センターでは、平成25年度から5年間指定管理の指定を受けております。引き続き、老朽化の進んだ箇所の修繕等を行うと共に市民サービスの向上と経費の節減に努めました。

◎ 介護保険関連事業の推進について

介護保険関連事業では、経営の安定を図るため、介護サービスの質の向上等介護支援事業者としての対応・取組みに努めました。

社会福祉協議会理事・評議員会開催状況

開催月日	開催会議	議事及び内容
5月28日	理事会	平成26年度一般会計資金収支補正予算書案について 平成26年度就労支援施設特別会計資金収支補正予算書案について 平成25年度事業報告書案について 平成25年度一般会計収支決算認定について 平成25年度社会福祉会館受託経営事業特別会計収支決算認定について 平成25年度就労支援施設特別会計収支決算認定について 三島市社会福祉協議会評議員の選任について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会みしまさくら建設にかかる制限付き一般競争入札実施要領について 社会福祉法人に対する指導監査の実施結果について
5月28日	評議員会	平成26年度一般会計資金収支補正予算書案について 平成26年度就労支援施設特別会計資金収支補正予算書案について 平成25年度事業報告書案について 平成25年度一般会計収支決算認定について 平成25年度社会福祉会館受託経営事業特別会計収支決算認定について 平成25年度就労支援施設特別会計収支決算認定について 三島市社会福祉協議会役員を選任について
9月3日	理事会	平成26年度一般会計資金収支補正予算書案について 平成26年度社会福祉会館受託経営事業特別会計資金収支補正予算書案について 平成26年度就労支援施設特別会計資金収支補正予算書案について 平成26年度三島市社会福祉協議会表彰式における三島市社会福祉協議会会長表彰について 平成26年度三島市社会福祉協議会表彰式について みしまさくら建設に係る経緯について
9月3日	評議員会	平成26年度一般会計資金収支補正予算書案について 平成26年度社会福祉会館受託経営事業特別会計資金収支補正予算書案について 平成26年度就労支援施設特別会計資金収支補正予算書案について 平成26年度三島市社会福祉協議会表彰式について みしまさくら建設に係る経緯について
12月10日	理事会	社会福祉法人三島市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部改正について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会定款の一部改正案について 平成26年度一般会計資金収支補正予算書案について 平成26年度就労支援施設特別会計資金収支補正予算書案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会経理規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会資金運用規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会就業規程の一部を改正する規程案について 平成26年度歳末たすけあい運動の実施について みしまさくら建設について
12月10日	評議員会	社会福祉法人三島市社会福祉協議会定款の一部改正案について

		平成 26 年度一般会計資金収支補正予算書案について 平成 26 年度就労支援施設特別会計資金収支補正予算書案について 平成 26 年度歳末たすけあい運動の実施について みしまさくら建設について
3 月 25 日	理事会	社会福祉法人三島市社会福祉協議会定款の一部改正案について 平成 26 年度一般会計資金収支補正予算書案について 平成 26 年度就労支援施設特別会計資金収支補正予算書案について 平成 27 年度三島市社会福祉協議会事業計画案について 平成 27 年度社会福祉事業資金収支予算書案について 平成 27 年度公益事業資金収支予算書案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会事務局規程の一部を改正する規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会指定生活介護事業所みしまさくら運営規程の一部を改正する規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会指定就労継続支援（B 型）事業所さわじ作業所運営規程の一部を改正する規程案について 社会福祉法人三島市社会福祉協議会指定生活介護事業所おんすいち運営規程の一部を改正する規程案について
3 月 25 日	評議員会	社会福祉法人三島市社会福祉協議会定款の一部改正案について 平成 26 年度一般会計資金収支補正予算書案について 平成 26 年度就労支援施設特別会計資金収支補正予算書案について 平成 27 年度三島市社会福祉協議会事業計画案について 平成 27 年度社会福祉事業資金収支予算書案について 平成 27 年度公益事業資金収支予算書案について

以下、平成 26 年度事業についてその概要を次のとおり報告します。

1 会費及び寄附金等の状況

<会費の状況>

区 分	平成 25 年度		平成 26 年度		備 考
	件 数	金 額	件 数	金 額	
住 民 会 費	35,737 件	6,792,340 円	35,190 件	6,647,790 円	1 世帯 200 円
施設団体会費	47 件	81,000 円	52 件	110,000 円	1 口 1,000 円以上
賛 助 会 費	94 件	200,000 円	258 件	444,000 円	1 口 1,000 円以上
合 計	35,878 件	7,073,340 円	35,500 件	7,201,790 円	

<寄附金の状況>

(1) 一般会計

区 分	平成 25 年度		平成 26 年度		備 考
	件 数	金 額	件 数	金 額	
一般寄附金	18 件	604,764 円	27 件	694,186 円	かわせみの会外
指定寄附金	2 件	1,000,000 円	2 件	1,000,000 円	三島市福祉協会
振興基金寄附金	1 件	30,000 円	0 件	0 円	
合 計	21 件	1,634,764 円	29 件	1,694,186 円	

(2) 就労支援施設特別会計

開催日 平成27年2月28日(土)

場所 三島市社会福祉会館

来場者 約750人

内容 ボランティアグループ(7団体)、本会運営施設、生きがい教室の活動紹介・広報活動・自主製品販売。衣類品などのバザー、模擬店、バルーンアーティストによるバルーンアート体験、子ども向けゲームコーナー、災害用品展示コーナーほか。

(5) 福祉講演会の開催

子どもから高齢者・障がいのある人まで、だれもが安心して暮らせる「共に生き、共に活動し、共に築く、福祉のまち」を推進していくため、より多くの市民に福祉について、考え理解してもらうきっかけづくりとして、福祉講演会を開催しました。

開催日 平成26年11月22日(土)

場所 三島市民文化会館大ホール

来場者 約700人

内容 ダウン症の天才女流書家として全国で活躍されている金澤翔子氏の母親である金澤泰子氏による「ダウン症の娘と共に生きて」と題しての講演及び娘の金澤翔子氏による「揮毫(書の実演)」。

(6) 功労表彰

ア 「全国社会福祉大会」

全国社会福祉協議会主催の全国社会福祉大会にて本会より推薦した方々が表彰されました。

開催日 平成26年11月21日(金)

場所 日比谷公会堂

被表彰者 全国社会福祉協議会会長表彰 7名

イ 「静岡県健康福祉大会」

静岡県主催の静岡県健康福祉大会で本会より推薦した民生・児童委員や保護司・社会福祉施設職員らが表彰され、被表彰者と共に大会式典へ参加しました。

開催日 平成26年10月24日(金)

場所 静岡市民文化会館大ホール

被表彰者 静岡県社会福祉協議会会長表彰 7名

ウ 「三島市社会福祉協議会表彰式」

市内において社会福祉事業に功績のあった者を表彰し、その功を称え、労をねぎらい、もって斯業の進展に資することを目的に三島市社会福祉協議会表彰式を開催しました。

開催日 平成26年10月8日(水)

場所 三島市社会福祉会館4階大会議室

被表彰者 三島市社会福祉協議会会長表彰 26名・1団体

4 地域福祉活動

(1) 三島市障がい者週間の啓発

国際障害者年を契機に制定された障害者週間(12/3~12/9)の啓発活動として、障がい者福祉

事業所においてのぼり旗を掲揚し啓発を行いました。

(2) 地域の福祉力実態調査

“誰もがずっと安心して暮らせる地域”のために「教えてください、お住まいの地域のこと 聴かせてください、あなたの一声」と題して、広報紙「はつらつ」へアンケートを折込み、市民の皆さまからご意見・ご要望をお寄せいただきました。寄せられた個々の福祉課題に対して電話での聴き取り、訪問調査を実施し、一緒に課題解決を図り、継続的な見守り支援などを実施しています。

引き続き、個別課題を地域課題へと発展させ、その地域独自の解決策を本会と地域住民の協働で検討していきます。

なお、寄せられた要望やアンケート集計の結果に関しては、はつらつ (No.77) にて報告しました。今回の調査で、「地域住民の高齢化」による「見守りの必要性」や社会的生活困窮者が増えていることが明らかになりました。見守りの仕組みづくりと、社会的生活困窮者への専門的な対応が求められるなか、具体的な取り組みを地域の皆さまと協働で検討していきます。

(3) 「福祉入門講座」の開催

“誰でも・いつでも・気軽に立ち寄ることができ”人と人との繋がりが生まれる「居場所づくり」について、立ち上げたい、協力したい、関心があるという方々を支援するための「居場所づくり交流会 in 三島」を開催しました。

実施日 平成27年2月4日(水) 午後1時～午後4時
会場 三島市社会福祉会館 4階 大会議室
参加者 30名

5 援護活動

(1) 福祉総合相談所、心配ごと相談所の開設

市民の日常問題に関する相談に応じ助言指導を行い問題解決を図ることを目的に、月曜から金曜の午前8時30分から午後5時15分まで福祉総合相談窓口を、また毎週火曜日午前10時から午後3時まで、民生委員児童委員協議会更生援護部会の協力を得て心配ごと相談を社会福祉会館内で実施しました。

福祉総合相談所・心配ごと相談 相談件数 549件

<相談の内訳>

福祉総合相談	心配ごと相談
534件	15件

<内容区分> (相談内容の重複あり)

合計 887件

区分	件数	区分	件数	区分	件数	区分	件数
生計	335	離婚	6	財産	0	老人福祉	85
職業	10	健康・衛生	7	児童福祉・母子保健	3	苦情	0
住宅	8	医療	25	教育・青少年	2	年金	2
家族	30	精神保健	55	心身障害者(児)福祉	91	ボランティア	68
結婚	0	人権・法律	11	母子・父子福祉	3	その他	96

(2) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯または高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことに

より、経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるように民生委員・児童委員と連携して支援していく貸付制度です。本制度は、静岡県社会福祉協議会が実施主体であり、市町社協は窓口業務担当となります。（静岡県社会福祉協議会より業務委託）また、本制度の適用も受けられない課題に対しても、収支計画の作成や就労支援、他機関との連携等を通しての支援を行いました。

<相談活動状況>相談内容の重複あり

項目	件数
貸付相談	277 件
償還相談	83 件
その他、経済的等生活困窮に係る相談	335 件
訪問状況	98 件
民生委員との連絡調整	123 件
連携（連絡調整）した機関 ※福祉事務所、ハローワークほか	460 件

<貸付件数>

資金の種類	件数	貸付額	備考
福祉資金	2 件	479,741 円	生活保護者の生活必需品 負傷または疾病の療養に必要な経費 及びその療養期間中の生計を維持する ために必要な経費
教育支援資金	0 件	0 円	
不動産担保型生活資金	1 件	13,039,000 円	居住用不動産を有し、将来にわたりそ の住宅に住み続ける為の生活費
緊急小口資金	4 件	400,000 円	初回満額給料までのつなぎ生活費
総合支援資金	0 件	0 円	
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 円	

(3) 生活一時扶助金

生活保護に至らず生活福祉資金の貸付条件も満たさないもの手持ち金がなく、また、解雇・病気等の理由により初回満額給料日や年金支給日等までに生計の維持が困難となった場合のつなぎ生活費として、年 1 回 10,000 円を限度に扶助し、民生委員・児童委員と連携して、どの様に生活を維持させていくのか対象者の考えを聞く中で支援しました。

<実績> 19 件 190,000 円

(4) 食糧支援

上記生活困窮者等に対して、フードバンクふじのくにより取り寄せた食糧を提供して支援していく事業です。取り寄せる食糧の量は、平均 45 日分ですが、原則、食糧の一括提供は行わず、約 2 週間ごとの相談援助日を設け、その際に提供しました。

<実績> 24件

6 高齢者・障害者福祉

(1) 介護保険事業

介護保険事業は、訪問介護事業（予防訪問介護を含む）、居宅介護支援事業の2事業を実施し、職員の資質向上を図り、より良質で、安定した介護保険サービスを提供する体制の整備に努めてまいりました。

今後、市民・利用者に信頼されるサービス提供に取り組んでいきます。

<サービス事業別収入内訳>

サービス名	件数	保険給付費	利用者負担額	合計
訪問介護	318件	17,989,614円	1,653,501円	19,643,115円
予防訪問介護	415件	9,575,126円	916,551円	10,491,677円
居宅介護支援	954件	12,187,506円	0円	12,187,506円
予防計画作成	304件	1,174,808円	0円	1,174,808円
計	1,991件	40,927,054円	2,570,052円	43,497,106円

<従事者数内訳>（平成27年3月31日現在）

職種	常勤	非常勤	登録	計
介護支援専門員	3人	1人		4人
ホームヘルパー	4人	8人	1人	13人
計	7人	9人	1人	17人

(2) 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業として、居宅介護並びに重度訪問介護の2事業により、障害者へのホームヘルプサービスを実施しました。

<障害福祉サービス収入内訳>

サービス名	件数	公費負担額	利用者負担額	合計
居宅介護	405件	15,283,168円	373,722円	15,656,890円
重度訪問介護	12件	294,024円	0円	294,024円
合計	417件	15,577,192円	373,722円	15,950,914円

(3) 障害児(者)支援事業

三島市身体障害者福祉会や手をつなぐ育成会、障害者福祉施設等連絡協議会などの関係団体の活動支援を行いました。また、平成26年5月18日に錦田小学校で開催した三島市障がい者スポーツ大会に市内の障がい者が一人でも多く参加できるようバスを2台を雇上げ、市内を循環し会場への送迎を実施しました。

(4) 車椅子用福祉車両及び福祉機器の貸出事業

車椅子のまま乗降できる軽タイプの福祉車両を配備し、市内の車椅子利用者の外出時などの手段として貸出しました。また、車椅子の短期貸出、介護補聴器の貸出も併せて実施しました。

福祉車両貸出状況	車椅子貸出状況	介護補聴器貸出状況
86 件	284 件	1 件

(5) 生きがい教室事業

市の委託を受け、市立西小学校、東小学校、南小学校の空き教室 3 箇所「生きがい教室」を開設しています。家庭にとじこもりがちな高齢者に交流の場を提供することにより、社会的孤立感の解消・自立生活の助長及び要介護状態になることの予防を図るため各種サービスを提供しました。

利用種別	西小学校	東小学校	南小学校	合 計
開 所 日 数	232 日	233 日	232 日	697 日
延べ利用者数	7,225 人	9,671 人	7,308 人	24,204 人
平均利用者数	31.2 人	41.5 人	31.5 人	34.7 人

(6) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

平成 15 年 4 月から市の委託を受け、市営加茂住宅 A 棟 18 戸 20 人の高齢者に対し併設する相談所に生活援助員 1 名(3 名の交代勤務)が月曜日から金曜日まで常駐し、午前午後の一 日 2 回の安否確認のほか生活指導や援助等を行い、延べ 46 件の相談等に応じました。

(7) 介護予防普及啓発事業の実施

高齢者に対する生きがいや健康づくり活動及び寝たきり予防のための知識の普及啓発等により、健やかで活力ある地域づくりを推進するために介護予防普及啓発事業を次のとおり実施しました。

実施場所	回数	参加者	内 容
西小 生きがい教室	12 回	222 人	・ 3B 体操 インストラクターの指導により楽しみながらストレッチ及び体操を行ない介護予防に努めた。
東小 生きがい教室	12 回	511 人	・ 健康表現体操 ストレッチ、筋力トレーニング、気功、表現体操などの運動要素を取入れ、体力の維持・増進を図った。
南小 生きがい教室	11 回	171 人	・ 音楽療法 歌唱したり楽器演奏を通して、精神的・心理的な効果を得ることにより、心身の健康維持と向上を図った。

7 児童福祉対策

今後の高齢社会を活力と希望のあふれる社会として維持していくためにも児童の健全な育成は、特に重要な課題となっています。子ども会連合会等の各種行事に対し助成支援をする一方、小・中学校準・要保護世帯へ学校を通じ修学旅行費助成金を交付しました。

(1) 支援を必要とする世帯への修学旅行費助成金の交付

対象	件数	助成額	備考
小学校準要保護世帯(6年生)	57 件	342,000 円	1 件 6,000 円
中学校準要保護世帯(3年生)	77 件	616,000 円	1 件 8,000 円

(2) 子ども会活動への助成、支援

事業名	助成額
子どもカップ中央球技大会	100,000 円

子ども会フェスティバル	63,000 円
アウトリーダー講習会	100,000 円

(3) 児童福祉月間の啓発

児童福祉の理念にのっとり 5 月を中心に市内各所にポスターを掲示し、児童福祉月間の啓発をしました。

(4) 三島地区保護司会への助成、支援

事業名	助成額
社会を明るくする運動	160,000 円

8 福祉教育事業

学生・一般社会人を対象に車椅子体験やアイマスク体験、福祉講話などボランティアの協力を得て福祉教育実践活動を、年間通じて随時実施しました。

事業等の名称	対象者	場所	参加人数
介護福祉教室	伊豆箱根バス（株）従業員	伊豆箱根バス（株）	約 250 名
介護福祉教室	パルシステム組合員	社会福祉会館	約 20 名
バリアフリー教室 （国土交通省、三島市都市計画と共催）	東小学校 4 年生	東小学校	約 70 名
総合的な学習の時間における福祉講話	向山小学校 5 年生	向山小学校	約 105 名
総合的な学習の時間における福祉講話	北小学校 3 年生	北小学校	約 100 名
福祉を学ぶ学生に対する福祉講話	静岡英和学院大学生	静岡英和学院大学	約 20 名
市民活動団体に対する福祉講話	ボーイスカウト	西地区コミュニティー 防災センター	約 30 名

9 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティアビューローの移設

三島市社会福祉会館にあるボランティアビューローを 3 階から 2 階へ移設し、名称を改め『ボランティアセンター』としました。活動スペースは従来の 3 倍以上の広さで、ボランティア活動に関心のある方やボランティアグループが自由に出入りし、「いつでも誰でも参加できるボランティア活動の環境」を整備しました。

(2) ボランティアグループ登録数と三島市ボランティア連絡協議会加入団体

No.	グループ・団体名	連絡協議会加入
1	三島市身体障害者福祉会	
2	かわち屋で語ろう会	

3	劇団ハテナ会	○
4	ハートフルケアとまり木	○
5	東大場子供会育成会	
6	手芸部	○
7	芙蓉台自治会避難・支援ボランティア会	
8	アイ・あい	○
9	要約筆記サークルOHPみしま	
10	恵みの会	○
11	録音グループやまなみ	○
12	三島市国際交流協会	
13	スペシャルオリンピックス日本・静岡三島会場	
14	グラウンドワーク三島	
15	レインボーハート	○
16	災害ボランティアコーディネーター三島	
17	富士ゴスペルクラブ	○
18	傾聴ボランティアクローバーの会	
19	おんすいちボランティア	
20	楽寿園応援隊	
21	三島市民生委員児童委員協議会	
22	太陽	○
23	生きがい教室ボランティア	
24	学校インターシップ	
25	静岡恵明学園ファミリード合奏団	
26	Team 桜龍 in 久之浜	
27	のびっこクラブみしま	
28	幸せハピネスクラブ	
29	介護予防カトレア体操	
30	三島地区BBS会	
31	草刈十字軍	
32	三島市補導指導員	
33	つりがねにんじんクラブ	
34	三島地区更生保護女性会	
35	子育てサロン「ひつじの家」	
36	花サポーターみしま	
37	静岡絆の会	
38	ひ・まわり	
39	子育て応援ボランティア	
40	日本アニマルセラピー協会	
41	よつば友の会	
42	マジック同好会	○
43	個人会員	○※一部会員のみ

(3) 三島市ボランティア連絡協議会

連絡協議会は、加入しているボランティアグループで組織され、情報交換をはじめ、施設行事等の手伝い、研修会を実施しています。この連絡協議会の運営補助として事務局を担い、年間を通じて支援しました。また、年間の活動費として助成金を交付しました。

<加入状況> 10 団体及び個人 合計 114 人

<活動内容> 定例会の開催、市外ボランティア連絡協議会との交流、福祉施設等への支援など

<助成金額> 150,000 円

(4) ボランティア活動保険

ボランティア活動中の、さまざまな事故によるケガや、損害賠償責任を補償するボランティア活動保険の窓口業務を行いました。

<加入者数> 1,268 人

<事故対応> 2 件

(5) ボランティアグループ事業費助成

地域社会福祉の向上の観点からボランティアグループが実施する事業に対し助成しました。

グループ名	事業名	助成額
更生保護女性会	更生・矯正施設での奉仕活動	17,000 円
よつば友の会	夏休み手話教室	37,000 円
てんとうむしの会	発達障がい児者と家族の親子活動	31,000 円
ガールスカウト三島地区連絡協議会	1 日スカウト	22,000 円
三島市人権擁護委員協議会	子ども人権教室ほか	18,000 円
介護予防カトレア体操	介護予防運動の指導と普及活動	58,000 円
芙蓉台自治会避難・支援ボランティア会	要援護者安否確認訓練	42,000 円
OHPみしま	中途失聴難聴者の社会参加助力	80,000 円
三島市民生員児童委員協議会	視察研修	60,000 円
ボーイスカウト三島地区	児童青少年の健全育成	60,000 円
三島ジュニアリーダーズクラブわかば	わかば事前・事後研修会	22,000 円
やまなみ	伊豆文学賞受賞作品音訳事業	5,000 円
ハートフルケアとまり木	認知症高齢者ケアの為の講演会	60,000 円
ハテナ会	福祉施設へのボランティア活動	6,000 円

(6) 三島市災害ボランティア本部立ち上げ訓練

「三島市地域防災計画」にもあるように、三島市では災害時に、市と社会福祉協議会等が連携して、災害時のボランティアの受付、活動場所のあっせん及び配置調整等を行う三島市災害ボランティア本部を設置します。平成 26 年度は、災害ボランティア本部の役割であるボランティアニーズの受け入れから活動紹介に至るまでの訓練を実施、現行の体制を検証しました。

実施日	場所	参加人数	参加者内訳
11 月 16 日	三島市社会福祉会館	10 名	社協職員・災害ボランティアコーディネーター三島

10 日常生活自立支援事業

認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等であって、日常生活を営むのに必要なサービスを利用するための情報の入手、理解、判断、意思表示を本人のみでは適切に行うことが困難であると認められる方々が、安心して暮らせるよう次のサポートを実施しました。

(静岡県社会福祉協議会より業務委託)

(1) 援助の内容

- ・ 安心して福祉サービスを利用できるよう情報提供、相談、利用手続き、苦情解決制度の利用手続きに関する援助

- ・ 福祉サービスの利用料、病院への医療費の支払い、税金、社会保険料、公共料金等の支払い、年金、福祉手当の受領に必要な手続き、金融機関での預貯金の出し入れに関する援助
- ・ 大切な書類や印鑑等の保管

(2) 契約件数等の内訳

<新規契約締結件数>

認知症高齢者	0件	知的障害者	2件
精神障害者	1件	その他	0件
合計	3件		

<障害区分別>

障害区分	実働	解約・見合せ	計
認知症高齢者	4件	16件	20件
知的障害者	4件	3件	7件
精神障害者	1件	3件	4件
その他	1件	2件	3件
合計	10件	24件	34件

<相談内容別件数>

認知症高齢者について	44件	知的障害者について	146件
精神障害者について	52件	その他	45件
合計	287件		

11 地域福祉サービス事業

高齢者等が、住み慣れた地域社会で暮らしていけるよう、「困ったときにはお互いさま」のボランティア精神に基づいて、日常生活で介助や援助を必要とするお年寄りや障害児(者)に協力会員による介助サービスを提供しましたが、介護保険の改正や、多様な主体による生活支援サービスが実施されサービスの利用者が減少傾向にありました。そこで、現行の事業を見直し、新たなサービスを立案するなどの改善を見据え、26年度を持ってこの事業を廃止しました。

12 共同募金

平成15年に静岡県共同募金委員会と三島市社会福祉協議会の間に取り交わされた事務申立てにともない、三島市共同募金委員会の事務を担っています。この事務内容は、各種募金活動や運営委員会の開催などになります。(会計をはじめ、事業計画・報告、予算、会計報告は三島市共同募金委員会内で処理されています。)

<実績額> 赤い羽根共同募金 8,525,070円
 歳末たすけあい募金 2,608,878円

13 見舞金配分事業

年末年始に経済的に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、市民の皆様の善意から成り立つ歳末たすけあい募金を活用し、民生委員・児童委員の協力を得て見舞

金を配分しました。

<見舞金配分基準>

世帯収入が生活保護基準の概ね 1.2 倍以内の世帯を目安とし、収入以外の部分（生活面や支援を期待できる身内の有無等）も考慮する。

<見舞金額>

1人世帯 8,000 円、世帯内に 1 人増えるごとに 2,000 円。

例：2人世帯 10,000 円、3人世帯 12,000 円

<配分実績>

世帯人数							世帯数計	配分総額
1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人		
33件	42件	37件	23件	5件	0件	1件	141件	1,550,000円

14 社会福祉振興基金及び社会福祉整備積立金等の状況

(1) 一般会計

社会福祉整備積立金はみしまさくら施設整備のため 94,000,000 円を取崩し積立金累計額は、136,191,126 円となりました。社会福祉振興基金は 542,831,174 円、その他退職給与積立金・資金運用積立金とあわせ、積立金累計額は、764,959,866 円となりました。

基金等種類	前年度末積立金	本年度積立金(上段) 本年度取崩額(下段)	積立金累計額
社会福祉振興基金	542,831,174円	0円 0円	542,831,174円
社会福祉整備積立金	230,191,082円	44円 94,000,000円	136,191,126円
地域福祉サービス積立金	2,291,634円	0円 2,291,634円	0円
退職給与積立金	40,183,760円	4,583,770円 2,468,300円	42,299,230円
資金運用積立金	63,501,336円	0円 19,863,000円	43,638,336円
合計	878,998,986円	4,583,814円 118,622,934円	764,959,866円

(2) 就労支援施設特別会計

施設整備積立金のうち 400,000 円を取崩し、積立金累計額は 500,000 円となりました。退職給与積立金は、4,297,790 円を新たに積立し、積立金累計額は 31,437,600 円となりました。その他車輛購入等積立金とあわせ、積立金累計額は 34,666,600 円となりました。

基金等種類	前年度末積立金	本年度積立金(上段) 本年度取崩額(下段)	積立金累計額
施設整備積立金	900,000円	0円 400,000円	500,000円
退職給与積立金	27,139,810円	4,297,790円 0円	31,437,600円
車輛購入等積立金	2,729,000円	0円 0円	2,729,000円

合 計	30,768,810 円	4,297,790 円 400,000 円	34,666,600 円
-----	--------------	--------------------------	--------------

15 老人福祉センター

31年目を迎えた老人福祉センターの管理運営が、平成18年度から指定管理者となり老人クラブとの連携協力のもと、各種講座・教室等を開催し高齢者の健康増進、教養の向上・リクレーションの場として次のように利用されました。

(1) 年間利用の状況 団体利用者 9,137人 個人利用者 60,390人 計 69,527人

(2) 開館日数 292日 1日平均 238人

(3) 事業・講座等

ア 防犯教室	実施回数	6回	受講者数	644人
イ 世代間交流会	実施回数	1回	受講者数	117人
ウ 健康教育講座	実施回数	7回	受講者数	629人
エ 脳いきいき教室	実施回数	7回	参加者数	759人
オ 火災予防教室	実施回数	7回	受講者数	785人
カ 救急救命教室	実施回数	7回	受講者数	769人
キ カラオケ大会	実施回数	3回	受講者数	102人
ク 健康サロン	実施回数	84回	利用者数	1,837人
ケ クラブ活動	社交ダンス	23回 252人	習字	24回 387人
	踊り	18回 36人	ゲートボール愛好会	4回 28人
コ その他	健康相談者数	2,117人		

16 社会福祉会館の管理運営

社会福祉会館は、社会福祉事業の振興と市民一人ひとりが福祉活動への関心を深め、その育成発展を図るため昭和49年7月に建設されました。この管理運営を三島市から指定管理者として受託し、福祉活動の場を提供し市民の活動拠点として有効に活用していただきました。

<利用状況>

区 分	民生委員 関係	身障関係	老人関係	児童関係	更生保護 関係	社協関係	その他	合 計
利用回数	132回	401回	67回	13回	71回	270回	295回	1,249回
利用人数	1,272人	6,161人	1,552人	560人	1,775人	3,631人	7,253人	22,204人

17 障害者総合支援法に基づく障害者通所施設の運営

利用者に様々な生きがいを提供できるよう努め、可能性を広げる支援の充実を目指し、生活介護事業所及び就労継続支援B型事業所を運営しました。

定員 指定生活介護事業所みしまさくら 定員 35人

指定就労継続支援B型事業所さわじ作業所 定員 20人

<年代別施設利用者>

(単位 人)

区分	20歳未満		20歳以上 30歳未満		30歳以上 40歳未満		40歳以上 50歳未満		50歳以上 60歳未満		60歳以上		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
みしまさくら	2	2	5	5	3	8	4	2	3	3	0	0	17	20	37
さわじ作業所	1	0	2	4	3	3	3	4	2	0	0	0	11	11	22
おんすいち	0	0	8	10	3	0	3	0	0	0	0	0	14	10	24
計	3	2	15	19	9	11	10	6	5	3	0	0	42	41	83

<障害別内訳>

(単位 人)

区分	知的障害		身体障害		重複障害		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
みしまさくら	6	10	1	0	10	10	17	20	37
さわじ作業所	9	11	1	0	1	0	11	11	22
おんすいち	13	6	0	0	1	4	14	10	24
計	28	27	2	0	12	14	42	41	83

<開所日数及び利用者数>

(単位 日・人)

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		みしまさくら	開所日数	21	20	21	22	20	20	21	18	19	19	19
	利用者数	35	35	35	35	35	35	36	36	36	36	36	37	427
さわじ作業所	開所日数	20	20	21	22	20	20	22	19	19	19	19	22	243
	利用者数	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
おんすいち	開所日数	20	20	21	22	20	20	21	18	19	19	19	22	241
	利用者数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
合計	開所日数	61	60	63	66	60	60	64	55	57	57	57	64	724
	利用者数	81	81	81	81	81	81	82	82	82	82	82	83	979

<作業内容>

みしまさくら	自主作業	クッキー・パウンドケーキ作り、ジャム作り、着物リサイクル、アルミ缶・古紙リサイクル、廃油リサイクル、作物栽培、縫製品、紙すき、ビーズ作業
	下請作業	なし
さわじ作業所	自主作業	木工製品、アクリルたわし、リサイクル作業(古紙・アルミ缶・銅線)、缶バッジ、清掃業務、共同店舗運営
	下請作業	チラシ束ね、しおり作り、パッケージ加工、バンド巻

おんすいち	自主作業	ビーズ製品（ネックレス・ブレスレット・携帯ストラップ）、野菜作り、縫製品、リサイクル回収、クッキー・ジャム作り
	下請作業	なし

<生活指導内容>

みしまさくら	日常生活支援	基本生活習慣（食事・排泄・歯磨き・着脱等）の支援、自立に向けた掃除・洗濯・買い物等の支援、創作活動、調理実習、健康支援（バイタルチェック等） 身体機能の維持・向上のための支援（リハビリ・散歩等）ほか
	その他	プール、クリスマス会、宿泊訓練、防災訓練、他施設・学校等との交流会、希望外出、地域イベント参加、音楽療法、園芸療法、運動療法ほか
さわじ作業所	就労訓練	基本生活習慣（食事・排泄・歯磨き・着脱等）の支援、作業に必要な技能・接遇などの訓練、買物訓練、余暇支援、健康支援ほか
	その他	機能訓練、ボランティア交流会、防災訓練、宿泊訓練、自主活動、社会見学、地域交流祭り、調理実習、地域の小学校・幼稚園との交流ほか
おんすいち	日常生活支援	基本生活習慣（食事・排泄・歯磨き・着脱等）の支援、調理実習、余暇支援、身体能力維持・向上（スポーツ、プール、歩行訓練等）ほか
	その他	行事等の充実（レクリエーション、防災訓練、工場見学、宿泊訓練、買物訓練等）、ヨガ、手話、折り紙、運動ほか

<利用者工賃概要>

（単位 円）

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
みしまさくら	利用者工賃総額	3,113,801	2,277,592	2,722,161
	1ヶ月1人当り工賃	7,228	5,768	6,229
さわじ作業所	利用者工賃総額	3,527,653	4,076,594	4,791,333
	1ヶ月1人当り工賃	15,151	17,889	21,514
おんすいち	利用者工賃総額	942,545	1,205,940	1,138,054
	1ヶ月1人当り工賃	3,726	4,187	3,951

18 障害者通所施設生活介護事業所「みしまさくら」移転新築工事

本建設工事にあって、多くの関係者の協議を経て土地については三島市が整備し、建物は国県市の補助金を活用して当協議会が担当しました。安全で使いやすい生活活動と生産活動との場の提供を重点に平屋建てワンフロア、重症心身障害者のリラクゼーションのための高天井支援室、利用者に応じた機械浴槽室やトイレ数の確保、県産木材を充分に取り入れ温もりのある事業所として完成しました。また、施設備品の福祉機器には多くの方々から浄財が寄せられ整備をしました。工事の概要は下記のとおりです。

- (1)工 事 箇 所 静岡県三島市新谷 190-2
- (2)工 事 期 間 着工平成 26 年 8 月 1 日～竣工平成 27 年 2 月 27 日
- (3)敷 地 面 積 1,689.03 m²（三島市との使用貸借）
- (4)建物延べ面積 832.29 m²

- (5)建 物 構 造 鉄骨造り平屋建て
- (6)外 壁 資 材 ガルバリウム鋼板
- (7)空 調 等 設 備 ガスヒートポンプ式空調及び床暖暖房（都市ガス）
- (8)照 明 設 備 全館LED
- (9)総 事 業 費 224,223,928 円（就労支援施設特別会計みしまさくら経理区分）
- ・ 主体工事費(建物) 180,202,320 円（国・県・市補助金 116,000,000 円）
 - ・ 基本設計・地盤調査 2,824,500 円
 - ・ 実施設計・工事監理 9,396,000 円
 - ・ 建物付帯工事 7,899,120 円 園路整備工事ほか
 - ・ 施設備品費 20,059,001 円 機械浴槽等福祉機器ほか
 - ・ 器具什器、事務費等 3,842,987 円 訓練作業器具ほか